

意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【5班】

地 区 コ ミ	吉川地区コミュニティ協議会			参加人員	28人	
開 催 日 時	平成26年 2月18日（火） 19：00 ～ 20：30					
開 催 場 所	吉川地区コミュニティセンター					
出 席 議 員 （ 担 当 ）	議 員 名	出欠	担 当	議 員 名	出欠	担 当
	川畑 善照	○	司会・進行	持原 秀行	○	
	杉藺 道朗	○		帯田 裕達	○	記録・報告書作成
	永山 伸一	○	議会活動報告			

意見交換の内容

（凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見）

1 吉川小閉校後の施設・跡地の活用について

《意見交換の概要》

- ◆ 平成27年3月閉校の施設を本地区の振興の拠点施設として、閉校後も連続して利活用できるように、次の提案の具体化・実現について、市議会として支援してほしい。

（学校施設の跡地の活用策）

- ① 吉川地区の避難所として指定されており、災害発生時に備えて体育館や本館施設の閉鎖はできない。
 - ②本地区の自然や風土は、少人数の教育指導に適した環境である。不登校の児童生徒の教育相談・指導を行う現行の「スマイル学級」の移転を含め、通級による少人数教育や研修施設として活用
 - ③ 体育館や運動場を本地区の主要行事の開催や住民の健康福祉と交流の場として活用していきたい。
 - ④ 家庭科室を「農産物加工調理施設」として活用し、高齢化する地域の食文化の伝承と農産物のブランド化、住民の福祉支援の拠点にしたい。
- ◇ 吉川地区においても、指定避難所は小学校1箇所であり、他の閉校した学校等と同様に、閉校後も引き続き避難所として利用したいとのことである。なお、指定避難所は屋内運動場であり、校舎を避難所として使用することは想定していない。
 - ◇ 閉校になっても子どもたちは地域に残る。これからは教育環境を守り、子どもたちへのサポートをしっかりとやるべきである。
 - ◇ 農産物加工調理施設としての利用については、施設を所管する教育総務課・財産活用推進課が、関係する農政課との調整の場を設けるなど連携がとれるよう対応したい。
 - ◇ 教室等の利活用については、地区コミュニティ協議会から具体的な施設利用計画書を提出していただき、地域の活性化に生かされると判断した場合、貸付や一時的な利用を認めていきたいとのことである。スマイルルームの移転については、現在、中央公民館の一室で運営しており、読書に親しんだりしており、スクールカウンセラーなどの環境が整っていること等があり、中央公民館での学習は支障がないことから、中央公民館で運営を継続したいという考えである。

《主な要望等》

- ◆ 学校は地域の拠点であり、シンボルでもある。これからも地域の宝として活用したいので、閉校後も強力なバックアップがほしい。

2 相続譲渡の手続きが困難な共有林等の固定資産税の猶予について

《意見交換の概要》

- ◆ 世代交代が進み、地縁の団体や自治会で所有管理している共有林の相続譲渡の登記手続きが困難になってきている。
- ◆ 自治会存続が危惧されるなかで、地籍調査に基づく新基準による課税もあり、自治会所有林や共有林の将来的な納税管理に苦慮している。（共有林の登記代表者に課税通知がある）
- ◆ 市への譲渡や税の猶予についての新たな制度を条例化してほしい。
- ◇ 共有名義の固定資産税について、数十年前から木材の価値も下がり、共有者の高齢化及び相続登記をしない状態での世代交代、共有者間の繋がりやの薄れ等により、税金の徴収が困難であるとの申し出等、共有代表者からの納税相談等が後を絶たないのが現状である。本市では共有者全員の同意があれば、納付書を共有持分に応じて分割して送るよう取り組んでいる。減免適用等の拡大等については、適切かつ公正な課税の面から考え、困難な案件である。

《主な要望等》

- ◆ 市としても、国・県に対し減税等について強く要望してほしい。

3 高齢化が加速するゴールド集落の運営と維持について

《意見交換の概要》

- ◆ ゴールド集落や地区の福祉活動等への現行の助成制度の継続と、申請・報告等の事務処理の簡素化が必要
- ◆ 地域防災や消防団活動への助成や、生活道路の維持等の地区環境の保全管理に関する自治会活動の支援
- ◆ 山間農家や家庭菜園等の鳥獣被害対策の強化と助成基準の緩和
- ◆ 自治会再編に係る先行事例の諸課題解決策を教示してほしい。
- ◇ ゴールド集落への助成制度について、継続・拡充や、事務処理のこれ以上の簡素化は困難であるが、コミュニティ課へ問合せ等をしていただいで対応したい。
- ◇ 平成20年に下飯地域47自治会が15自治会に、平成24年に水引地区の十文字自治会と大迫自治会が合併して平島自治会設立がある。市としては自治会の歴史や地域性から積極的に合併を積極的に推進していないが、過疎・少子高齢化等により自治会存続が危惧される場合等にはサポートしたいとのことである。

4 その他

《要望等》

- ◆ 高城温泉から吉川の峠までの県道の整備をしてほしい。
- ◇ 議会、市当局で県に強く要望していく。